（様式１）

指定管理業務評価シート

施設名	蕨市民会館	所管課名	総務部庶務課	指定管理料	82,150,000
設置の目的	市民の文化の向上と福祉の増進を図るため				
指定管理者	（一財）蕨市施設管理公社	指定期間	令和7年4月　～　令和8年3月	評価年度	令和8年度

指定管理者が行う主な業務の内容

①会館の利用の許可に関する業務　②会館の利用に係る料金の収受に関する業務
③施設（設備及び物品を含む）の維持管理に関する業務　④市民の文化の向上を支援するための自主事業に関する業務

施設の利用状況（使用料等の収入実績を含む）

	令和7年度	令和6年度	比較
開館日数（日）	359	359	0
利用者数（人）	64,529	71,183	−6,654
うち講座等参加者数（人）	2,475	5,295	−2,820
使用料または利用料（円）	18,425,770	25,013,510	−6,587,740

（増減の理由）ホール改修工事のため利用者は減少した。

管理経費の収支状況

［決算額］　単位：円

収入	128,444,612
支出	134,574,335
市への戻入額	0

利用者アンケート調査の概要

調査目的：今後のより良い管理運営のため
実施期間：令和8年1月15日から令和8年1月28日まで
対象者：利用者
実施方法：アンケート
回収数：16

利用者アンケート調査結果

アンケート項目／割合（%）	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満	無回答
職員の接し方	93.8	6	0	0	0	0
清掃、整理整頓	81.3	12.5	6.2	0	0	0
設備、備品の使いやすさ	62.5	12.5	25	0	0	0
満足度	75..0	12.5	12.5	0	0	0

『当施設に望むもの』設備や備品の充実：6　清掃・美観の維持：6　会館時間の延長：1　利用手続きの簡素化：4　料金の値下げ：4

利用者からの要望・苦情等の件数及び処理状況

種別	件数	処理状況	（主な事例の処理状況）
要望（意見・提案）	0		
苦情（不平・不満）	0		
その他			

事故等の発生状況

無し。

施設の整備状況（修繕の必要性とその対応について　など）

建物外壁に老朽化が認められるため、計画的に改修をお願いしたい。

自主事業に関すること

好評のチェンバーオーケストラ蕨、ワンコイン寄席、わらびクラシックフェスタを実施。また、市民会館映画祭の他、埼玉映画ネットワークとの共催でシネマスタジオ蕨上映会を4回開催し、映画館の無い蕨で感動を共有する時間を作った。

事業に関すること（実施内容や新規の取組など）

101室を除く会議室のインターネットによる施設予約・抽選が定着し、利便性が向上した。

評価項目		評価内容		評価 指定管理者	評価 市
1　業務の履行状況	（1）基本的事項	報告・連絡調整	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等を適切に提出しているか	B	B
			市・関係団体との連絡調整を適切に行っているか	A	A
		個人情報保護	個人情報保護に関する規程を整備し、研修や運用等の適切な対応がされているか	B	B
			個人情報の漏えい、滅失等の事故防止対策を講じているか	B	B
		情報公開・管理	情報公開に関する規程を整備し、研修や運用等の適切な対応がされているか	B	B
			作成、受領した文書の適切な管理がされているか	B	B
		危機管理	事故、災害時の緊急事態に対する対応（マニュアルの整備、訓練の実施など）ができているか	B	B
			事件、事故等が発生した場合、遅滞なく連絡されているか	B	B
			協定書で規定する損害保険等必要な保険に加入しているか	B	B
		事業実施	事業計画に即して、事業を実施しているか	B	B
			協定書等に従い、開館時間や休館日を遵守しているか	A	A
		再委託等	市の承諾なしに、業務を第三者に委託、請け負わせていないか	A	A
			再委託先から適切に業務報告させるなど、再委託先の業務を適切に管理しているか	B	B

（様式１）

指定管理業務評価シート

2 サービスの質	(2)事業の実施状況・利用状況	人員体制	管理運営するために必要な人員及び資格者を適切に配置しているか	B	B
			労働関係法令を遵守しているか（労働条件・賃金関係等）	B	B
			従業員の教育や研修が適切に行われているか	B	B
		施設利用	利用者数が前年度実績や目標に対して適切か	B	B
			施設の稼働率が前年度実績や目標に対して適切か	B	B
		利用料金	利用料金の減免は適切に行われているか	－	－
			利用料金の徴収事務が適切に行われているか	B	B
			利用料金の設定（承認）は適切で確実に利用者への周知をしていたか	B	B
	(3)施設の維持管理状況	管理業務	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか	B	B
			備品等の管理（点検や修繕等）を適切に行っているか	B	B
			清掃、警備、衛生管理業務その他必要な管理業務を適切に行っているか	B	B
	(4)総括	総括(24項目)		B	B
	(1)自主事業	自主事業	利用者等のニーズを反映した自主事業を実施し、市民サービス向上につながったか	A	A
	(2)運営業務	利用者対応	利用許可や案内など、職員の応対は迅速かつ適切か	A	A
			言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切か	A	A
			施設の予約や利用許可などを、条例に従い公平に行っているか（平等利用）	A	A
			利用者の苦情、要望等を聴く仕組みや対応が適切か	B	B
			利用者アンケートなど、利用者満足度を調査し、その結果を活かす仕組みがあるか	B	B
		情報発信	施設及び利用者の利便性を高めるため、ホームページを適切に運用しているか	B	B
			施設案内、事業の開催案内などのパンフレット類を整備し、周知広報を行っているか	B	B
	(3)管理業務	管理業務	施設が清潔に保たれ、利用者が快適に利用できる環境となっているか	B	B
			設備・備品等が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	B	B
			外構・植栽の機能・美観が良好な状態に保たれているか	B	B
			避難経路は適切に確保されているか	B	B
			省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか	B	B
	(4)総括	総括(13項目)		B	B
3 収支・経営状況	(1)施設運営・収支状況	口座管理、経理の区分	指定管理者の収支は専用口座で管理し、経理区分が整理されているか	A	A
		経費節減	事業計画に即した経費節減の取組みを実施し、効果があったか	B	B
		自主事業の収支状況	収支状況が、当初の目標を達成しているか（利用料金収入、委託料等の実績）	B	B
	(2)経営状況	貸借対照表	法人、団体の事業と未関係の勘定科目又は資産負債項目はないか	B	B
		損益計算書	適正な利益率を確保できているか。	B	B
		キャッシュフロー計算書	営業キャッシュフローがプラスを維持できているか	－	－
			投資キャッシュフローは妥当か	－	－
			財務キャッシュフローは妥当か	－	－
		監査報告書	適正な会計手続きがされているか	A	A
			偶発債務・簿外債務等の存在が指摘され、財務健全性が脅かされてないか	B	B
		財務諸表全般	異常値、異常事項、大きな前期比変化がないか。ある場合その理由は妥当か	B	B
	(3)総括	総括(11項目)		B	B
4 総合評価		1～3の総括による総合評価		B	B

項目別評価	A（優良）：仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた。 B（良好）：仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた。 C（課題含）：仕様書、協定書、事業計画書等を概ね遵守しているが、一部に課題がある。 D(要改善)：仕様書、協定書、事業計画書等に遵守されていない点が多く、改善の必要がある。
総括	A（優良）：項目別評価がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である。 B（良好）：項目別評価がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である。＜A以外＞ C（課題含）：項目別評価がすべてC以上である。＜A及びB以外＞ D(要改善)：項目別評価にDが含まれている。
総合評価	A（優良）：項目別評価がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である。 B（良好）：項目別評価がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である。＜A以外＞ C（課題含）：項目別評価がすべてC以上である。＜A及びB以外＞ D(要改善)：項目別評価にDが含まれている。

特記事項等（課題・成果）	【指定管理者】 収支は赤字となったが、ホール改修工事の影響の範囲内であり、問題はないと考えている。令和8年度はリニューアルしたホールを円滑に運営して参りたい。
	【市】これまで館長の迅速な判断と的確なマネジメントにより、予算管理や修繕対応、行政折衝等の重要実務が円滑に遂行されている点は高く評価できる。今後は、この優れた運営ノウハウを組織全体に定着させ、さらなる発展を図ることが期待される。日々の施設運営におけるリスク分散と持続可能性を高めるためにも、館長の持つ知識や経験を早期に共有し、係長をはじめとする次世代リーダーの育成および組織体制の強化に計画的に取り組まれたい。